

「みまもりレター」で家族を特殊詐欺から守ろう！



【特殊詐欺被害発生状況（令和4年10月末現在）】

県内：被害件数 140件 被害額 約1億6,682万円
(前年同期比 +26件 +約1億419万円)

被害内訳：主な手口～ 架空料金請求 約7割 還付金詐欺 約1割
主な要求方法～ 振込 3.5割 電子マネー 5.5割
被害者年齢～ 65歳以上 約5割 20代から50代 約4割

- 本年8月以降、**20代から50代の被害増加。**
- 特殊詐欺は、多様化・巧妙化しており、**被害者を選びません。**
- 「**対岸の火事**」ではなく、自分や家族が被害者になるかもしれないという**危機意識**を持つことが大切です。



「家族の絆」で特殊詐欺被害を防ごう！

特殊詐欺被害の多くは、「家族など、誰かに相談していれば」、「普段から声を掛け合っていれば（繋がっていれば）」被害を防ぐことができたのではないかと…というものです。

そこで！！

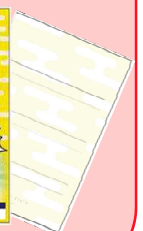


特殊詐欺被害防止用レターセット「みまもりレター」

手紙をきっかけに多くの方に「家族との絆」を見つめ直してもらい、声を掛け合い、支え合って特殊詐欺を防ごう！との思いで、「みまもりレター」を作りました。便箋を折ると、「お守り」の形になることが特徴です。

「みまもりレター」は、県警本部生活安全企画課や各警察署でお渡することができます。**数に限りがありますので、事前に問合せください。**

※県警ホームページに「みまもりレター」のデータを掲載していますので、自宅で印刷して利用することもできます。



【副業サイト名目の詐欺に注意！！】

- ・最近、インターネット、SNS、広告などで見つけた副業サイトに登録したところ、**副業サイト利用料**や**講習料**名目でお金を請求されたり、「**消費者金融が正当にお金を貸し出しているかを調査する仕事**」といって借金をさせた後、そのお金を「**金融機関ATMの動作点検の仕事**」などと言って、犯人の口座に送金させる詐欺が確認されています。
- ・お金が絡む話は、詐欺を疑いましょう。

